

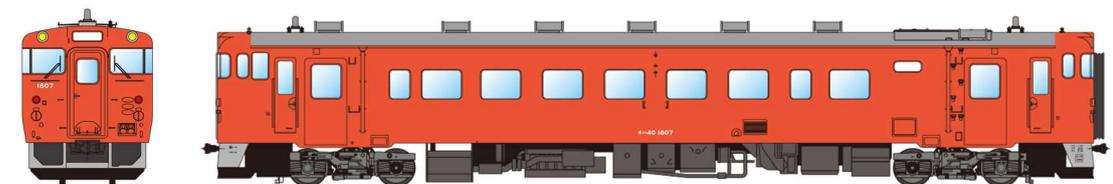
NEWS RELEASE

平成30年 5月10日

旧国鉄塗色復活のお知らせ

現在当社が保有するキハ40形気動車9両のうち1両が、この度の定期検査の後、装いを旧日本国有鉄道時代の懐かしい塗色で運用を開始します。是非懐かしい車両に会いにお越し下さい。

1. 復活塗色車両イメージ(実物とは異なる場合がございます)



2. 当塗色の説明

当該気動車のデビュー時(昭和54年)の塗色であり、旧日本国有鉄道(国鉄)で採用された「朱色5号」と呼ばれる塗色で、別名首都圏色やタラコ色等とも呼ばれます。

過去の設計資料から可能な限り当時の塗色や車両標記等を細部にわたって再現します。

(当時に完全に再現するものではございませんので、予めご了承下さい)

3. 当塗色を採用した理由

- ・当車両(キハ40-1807号)は登場以来、来年で40年目を迎えようとしておりますが、未だに現役です。
- ・この色の列車で通勤、通学や旅をした等、沿線にお住いの方をはじめ、日本全国に「懐かしい」と思われる方が多くいらっしゃると思われ、当車両登場の年、13歳～20歳の青春の真っ只中だった方は、現在52歳～59歳になっており、その懐かしき青春時代を再度謳歌して頂こうと思っております。更には親から子、子から孫へ、新たに鉄道と親しむきっかけとして頂き、ご家族の会話を弾ませてはいかがでしょうか。
- ・当塗色は全国に根強いファンも多く、乗るもよし、撮影するもよし、当社沿線地域来訪のきっかけ作りの一助として、今回この塗色を採用しました。

4. 運用開始予定日

平成30年6月上旬(運用初日と2日目の該当列車で記念乗車証を配布します。)

※詳しくは決まり次第、改めてお知らせ致します。

5. その他

- ① 当該車両は「ながまれ号」の様なテーブルが設置出来る仕様ではありません。
- ② 通常の定期列車として運用されます。(日によって車両運用が異なります)
- ③ この列車に関するイベントや営業に関する事項については、別途お知らせ致します。